

The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5. Chuo Kofu 400-0032 Japan Tel 055-235-8543

国際会長主題: ともに、光の中を歩もう アジア太平洋会長主題: ワイズ運動を尊重しよう

東日本区理事主題: 広げよう ワイズの仲間

Henry Grindheim (ノルウェー)

Tung Ming Hsiao (台湾)

栗本 治郎 (熱海)

あずさ部長主題:継続は力なり・一歩でも前に・そしてあがこう 大野 貞次(東京西)

甲府クラブ会長主題:みんなで協力、楽しく一緒にワイズ活動 丹後 佳代

甲府ワイズメンズクラブ

2017 12月 会報

●今月の強調目標 (EMC/MC)

■今月のことば■

『そこでマリアは言った「わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救い主である神を喜びたたえます。身分の低い、 この主のはしためにも目を留めてくださったからです。今から後、いつの世の人もわたしを幸いな者というでしょう。後略」』

一ルカによる福音書1章46~55節一 インマヌエル甲府教会 岡 信男 牧師選

今月の例会案内

炒クリスマス例会

日時: 2017年12月12日(火)

18:00-20:40 会場:ホテル談露館

担当:クラブサービス委員会

メン3,000円・メネット2,000円・コメット500円

第1部 クリスマス礼拝 18:00~

・司式 インマヌエル甲府教会 岡 信男 牧師

第2部 例会セレモニー 18:45~

- · 開会点鐘 丹後佳代会長
- ワイズソング・ワイズの信条
- ・会長挨拶~ゲスト紹介 丹後 佳代 会長
- 諸報告
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー

第3部 祝会19:10~

- ・食前の感謝
- ・乾杯~クリスマスディナー
- ・バンド演奏・福袋当選発表
- ・甲府ワイズの歌
- ・閉会点鐘 丹後 佳代 会長

11月のデーター

会員数 35名 ゲスト (講師) 松本 公夫氏

例会出席 18名 出席率 51%

////// 巻頭メッセージ//////

「報連相について」

会長 丹後 佳代

いよいよ今年もあと1ヶ月となりました。やり残したことや、やっておきたいことはありませんか?あと少しで今年も終わりです。やってしまいましょうね。また、インフルエンザも流行り出しましたので、体調管理にも十分気をつけて、今年を乗り切りましょう。

さて、仕事で、入社して6ヶ月の新入社員の研修を行いました。その中で、「報連相」の大切さを教えました。もちろん社会人にとって、大切な「報連相」です。「報連相」とは「報告・連絡・相談」です。まだまだ仕事を覚える段階の新入社員にとってはとても必要なことです。しかし、最も必要なのはその「報連相」を受ける側の上司や先輩社員の「報連相」をしやすい環境作りだと思います。ワイズも年齢層が幅広くなってきました。その環境の中でコミュニケーションを取りやすい環境作りがとても必要だと思います。これからも良い雰囲気作りのために楽しんで、ワイズ活動を続けたいと思います。最後にお詫びになります。会長でありながら、11月例会はお休みをしてしまい、申し訳ございませんでした。

















甲府ワイズメンズクラブ 2



11月の例会は、14日に談露館で開催され、渡辺徳之 副会長の開会点鐘で始まった。副会長挨拶では、10月 の東山荘での例会の様子、バザーの様子、お正月を遊 ぼうへの参加呼びかけなどがあった。



マウントフォード会員担当 の「今月のことば」は、善悪 を区別するのは心だから、心 の養成に力をそそぐべきだ、 という意味の含蓄のあること ばであった。大澤会員から、

本日の卓話者、松本公夫氏が紹介された。氏はJICA (ジャイカ) に所属し22歳でケニアに渡り、スワヒリ語も話すようになった。長く外国人に関わる活動をなさっているほか、地域の活動など奉仕活動にも熱心な方である。



以下、卓話。

「JICA (国際協力機構) のボランティア活動から帰国後、内田常雄代議士の秘書として働き、その後は富士通や日立で実習生の生活指導や日本語の指導に携わってきた。最近は国際交流協会での活動も行っている。JICAは日本政府が開発途上国に対して行う支援の実行機関。年に 2,000 人が派遣され期間は最長 3 年間、山梨からも今 8 人が参加している。アフリカに行って悩みなどが吹っ切れた日本人もいる。さて、ケニアは人口が 4 千万人ほど、ナイロビなどは近代的都市だが、郊外に貧しい人々が住んでいる。オバマ前大統領の父親もケニア人。部族、宗教も様々で共通語としてスワヒリ語を使っている。ケニアを始めアフリカから山梨に来ている人々もいる。皆さんにもアフリカ、ケニアのことを知って頂きたい。」

写真、動画も使って現地のことが実感できる卓話だった。その後、ハッピーバースデー、諸報告、「YMCAの歌」と続き、無事閉会した。 (石川 博)



- ※ 松本さんは海外協力隊でケニアに 2 年滞在。スワヒリ語に堪能です。楽しい話をありがとう。ワイズメンに入ってもらいたいです。
- 講師の松本様より、アフリカとケニアの話ありが とうこざいました。また海外協力隊の話も勉強になり ました。
 二子石 宣秀
- 海外協力隊から帰られたあとも、ケニヤと山梨のパイフ役として活動をされているとのこと、これからもこの活動をよろしくお願いします。本日はありがとうございました。

 K.S

11月役員会報告

日時:2017年11月28日(火)18:30~20:00

場所:山梨YMCA 2F

出席者:丹後・渡辺・ピーターM・標・小倉・仙洞

田・荒川・秋山

報告

- ◆11月14日(火)講師例会。出席者:メン18名 (出席率51%)、ゲスト(講師)松本公夫。
- ◆11月16日 (木) YMCAバザー委員会の反省会:丹 後会長と荒川会員が出席。来年、のみの市を復活 する方針。

その他

- ◆YMCAバザーに参加メークアップ8名 (23%)。 びっくり市について意見交換:売り上げは去年より少なくて、買物客にも賑わいがなかった。一階には人が集まったが、歳のせいなどで3階に上がらなかった。食品が少なかった。商品の値段が若干高かった。商品の値段付きに参加者が少なくて、メネット会に頼った。
- ◆会計支出: YMCAバザー再利用食器¥10,384。 松本クラブアジア賞へ山梨YMCA賞¥10,000。

協議事項

- ◆12月12日 (火) クリスマス例会。礼拝と例会を 同一会場にすると決めた。準備に17:30集合。
- ◆1月9日 (火) 新年合同例会: 秋山さんの案を承諾。会費が¥5,000で、甲府クラブのメン・メネットに予算通り¥2,000補助。12月5日から参加者募集をする。
- ◆12月16日(土)松本クラブ:19回アジア賞授賞 式交通手段は例会で決める。
- ◆1月6日(土)甲府駅北口の「お正月遊ぼう」: 11月11日実行委員会に荒川会員と廣瀬会員が出 席、紙飛行機は雨の場合中止と発表。去年の経験 から午前と午後の2班に分けて協力をしても良い。
- ◆2月13日 (火) TOF例会:国際・交流委が担当

記録:ピーターM

毎月数名の会員投稿記事を掲載します。お楽しみに。

甲府ワイズ会員投稿

石川 博

今年亡くなった父(石川真一)は、若い頃か らワイズメンズクラブなどでボランティア活動 を行っていた。自分の商売以外に、法人会の活 動や地方労働委員の仕事もこなしていたが、双 極性障害(いわゆる躁鬱病)を患っており、周 囲にもご迷惑をかけていた。その辺りも自覚し、 また、若い人に仕事を譲ると称して、60歳代 から次第に仕事を減らし、70歳代以降はほぼ 自宅で過ごすようになった。最近数年は認知症 が進行したが、父と同敷地別棟に住む兄夫婦が 面倒を見てくれ、小生が会いに行くと、父はに こにこと迎えてくれた。商家の一人息子として 生まれ、兵隊として大陸に渡り、戦後は生糸・ 副蚕糸の仲買を本業に複数の商売を行っていた 時期もある。いいことばかりではなかったが、 まあ、充実した人生だったのだろう、と思う。

さて、私自身も定年の60歳を迎えた。来年度からは再雇用される立場になり、管理職を下りる予定である。本業の教員の仕事以外に、執筆活動を行い、県の委員会などに属したり、様々な場所で話したりしているのは、立場こそ違え、父と同じような道を歩んでいるとも感じる。ワイズメンズクラブ以外にも2、3の小さなボランティア団体に属しており、なかなか活動に時間は割けませんが、例会はなるべく出席しますので、よろしくお願いします。

「Uターンして17年 健康に感謝」

廣瀬 静男

2000 年の 9 月に勤めていた会社を早期退職し、生まれ故郷の甲府に戻り早 17 年、仕事も製造業からビルメンテナンス業に大転換、仕事の中身もマテハン機械の設計からビルメンの営業へと大きく変わりました。全く畑違いの仕事で、当初は非常に悩み苦労もしましたが、子供たち二人もまだ大学に行っており、何とか子供たちが卒業するまではこの仕事を続けようと頑張り、現在に至りました。お蔭様で、子供たちも独立し、それぞれの道で元気に働いており、孫も二人になりました。

ビルメンテナンス業は、土日祭日にも仕事をすることが多く、休日にもお客様からの電話もあり、



非常に忙しい毎日です。仕事で県内全域を飛び回っていますので、山梨の道には大分詳しくなりました。甲府と県外にいた期間がほぼ同じになり、甲府の生活にもすっかり慣れました。

生涯のスポーツとなったテニスを始めたのは、チョットした偶然がきっかけでした。会社で昼休みにバレーボールをしているときに足首を捻挫、体を鍛えなければと痛感し、市にテニスクラブがあることを知り、木更津市のテニスクラブに入りました。それから43年細く長く続けていますが、今も情熱は冷めません。甲府で二つのサークルに所属してますが、楽しい仲間が多く、ここに行くのが楽しみでストレスの解消にもなっています。

ワイズメンズクラブに入ったのも偶然、26 年 住んでいた木更津では会社の同僚以外との交流 は少なく、ワイズメンズクラブに入ることはな かったと思います。従兄の平原さんの勧めで入 会して早14年、仕事、趣味などとは別の初め て経験した奉仕の世界、こういう場所に身を置 くことができたのも何かの縁、色んな経験をさ せてもらい、諸先輩から教えられたことも多く、 自己研鑽にもなりました。今後も微力ではあり ますが、活動を続けたいと思います。この17 年の間に大きな病気を経験しましたが、お医者様、 家族、友人、皆に助けられ、現在は元気にやっ ています。病気の発見は 2013 年のチャリティー ランの当日、急に胸が熱くなり、すぐに治まり ましたが、今まで経験したことのない痛みだっ たので、その後すぐに医者に行き、治療を行い 大事に至らずにすみました。

大好きなテニスもでき、今こうやって健康でいられることに感謝します。大学を卒業してから来年で50年、そろそろ少しゆっくりしたいと思っています。妻と旅行に行ったり、健康が許すならば、若いころ熱中した登山、スキー、テニスのシングルスなどにも挑戦してみたいと思っています。

山梨YMCAバザー

第57回バザー参加録 荒川洋一

平成29年11月3日(金)、好天に恵まれて、毎年恒例の山梨YMCAチャリティバザーが山梨YMCA会館で行われました。このバザーは今年で57回目、山梨YMCAで最大、最長の歴史を誇るイベントです。

露木総主事が言われるようにこのバザーはワイズメンズクラブ、甲府5団のボーイスカウト、山梨YMCAのすべての事業に携わる会員、講師、ボランティア、職員が年1回、一堂に会する「for all」の一大事業です。

甲府ワイズメンズクラブでは、毎年恒例のびっく り市(献品によるバザー)、フルーツ販売、チーズ、 ふりかけ等の販売、メネットお手製のパウンドケー キ販売、アクセサリー販売、来客者の駐車場誘導、 数日前からの献品の値段つけ、3階体育館のシート敷 きも含めて会員が休日返上でボランティアです。

当日のびっくり市には大勢の来場者が開店をまって行列をつくり、開店時間には例年と同じ大勢のにぎわいで、少し報われたような気がしました。

一階のフルーツ売り場では毎年の常連さんが甲府クラブの売り手と楽しい話をしながら、お目当てのものを袋にいれていました。甲府クラブでは今年のバザーの反省をして、来年に向けさらに山梨YMCAの為に頑張ろうと思いました。多くの皆様のご協力に感謝です。









12月 Happy Birthday

メ ン 小倉恵一(2日) 標 克明(15日)

田中克男(23日)

メネット 廣瀬昌子(26日)

12月Wedding Anniversary

丸茂正樹 ♡ 宣恩(2日)

山梨YMCAだより

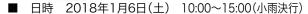
山梨YMCA総主事 露木 淳司

2017 年が終わろうとしています。YMCA の一年を 振り返ってみましょう。2月に立ち上げた発達障害 児のための放課後等児童デイサービスは、3月から 毎月計ったように 3 名ずつ利用者が増えました。 秋に入って19名に達し、おかげ様で収支差も得ら れるようになり、ほぼ軌道に乗ったと言えます。プ ライムタイムと呼ばれる学童保育も順調で、下石 田の広大な公園に隣接する新拠点、南西望みの家 の使用スペースが9月から拡大されました。そして、 介護保険事業「ぶどうの木」は年間を通じて利用者 が15名定員を満たすようになり、安定した運営が 可能になっています。夏休みなどに行うわいわい 地球塾やキャンプにも新規の子供達が大勢集まり、 YMCA の利用者は確実に増加しています。そして、全 国的にはブランディング元年と呼ばれ、ロゴマー クやキャッチフレーズ、印刷物や看板、ユニフォー ムなどが一新されました。

ワイズメンの皆さんと続けてまいりましたチャリティランもなんと20回目を数えるに至りました。そしてバザーは57回ということで間も無く還暦を迎えます。こうして無事一年を終えることができるのも、ひとえに皆様のご支援、ご協力の賜物です。明くる2018年も引き続きYMCA運動の火を灯し続けさせていただきますよう何卒よろしくお願い致します。特に来年は道路拡幅に伴う新会館建設計画が大きく進展する見込みですので、ぜひお楽しみにお待ちください。

甲府駅北口まちづくり委員会だより

お正月を遊ぼう



■ 場所 甲府駅北口 よっちゃばれ広場

■ 主催 NPO法人甲府駅北口まちづくり委員会

■ 共催 甲府ワイズメンズクラブ 他

これからの行事予定

12月12日 (火) 12月クリスマス例会 ホテル談露館

12月19日 (火) 12月役員会 山梨YMCA

1月6日(土)お正月を遊ぼう 甲府駅北口

1月9日(火)新年合同例会 ホテル談露館